

# 戦場体験 語らず死ねない

## 平均90歳超 20人が証言

が20日、東京都千代田区の日比谷公会堂で開かれました。

主催は戦場体験放映保存の会・元兵士の会で4回目。保存の会は、個人の戦場体験を記録・収集し、史料として広く共有する取り組みを続けています。

実行委員長の板橋孝太郎さん(24)は、200人を超える証言を聞いてきたとのべ、「体験を聞くことで何か新しい行動につながるきっかけになれば」とあいさつしました。

「語らずに死ねるか」と題し、平均年齢90歳を超える20人が1人数分ずつ体験を証言。中国での30000人の徒歩行軍、フィリピンのビルマ戦線などでの悲惨な実態や特攻体験、シベリア抑留、沖縄戦、東京空襲など



「若いみなさん、平和で豊かな世の中をつくるため、しっかりと生きてください」と語りかけた証言者たち=20日、東京・日比谷公会堂で

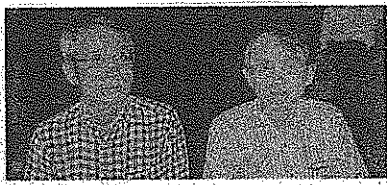
多岐にわたりました。口々に「地獄のような戦争は二度とあってはならない」「戦争へと国民を引っ張っていくところの一回が、絶対に許してはならない」と訴えまわりました。

猪熊得郎さん(87)が証言者を代表してあいさつ。平和を願う気持ち、戦争を許さない誓いが幸せを守る。若いみなさん、しっかりと生きてください」と呼びかけました。

歴史社会学者の小熊英二さん、文芸評論家

# 戦争法廃止

## 私の一言



前田一平さん・中村秀雄さん

次の選挙で必ず新幹線が駆けつけた大学の同窓生、前田一平さん(62)、左、兵庫県東三木市。成立は残念だが、今日のことを忘れない。次の選挙で必ず仕返ししたい。

中村秀雄さん(62)、右、京都府八幡市。11福島第一原発事故後の反原発行動から、個人が自主的に参加する民主主義が生まれたと

今日は民主主義が根付く始まりです。ただ、民主主義を自分たちのものにしていく過程が始まりました。(19日、午前3時45分、国会前行動で)

流れとしまららず、札幌市中央区の看護師・戸沢淳さん(43)も、国民の反対の声を無視した与党の強引なやり方はあきれ。3、11福島第一原発事故後の反原発行動から、個人



戸沢淳さん

# 新基地も戦争法もノー

若手弁護士 ノーマア・ベース・フェス

沖縄県名護市辺野古の米軍新基地建設に反対する若手弁護士有志が企画した講演会「ノーマア・ベース・フェス」が20日、東京都内で開かれました。



「辺野古の新基地絶対反対」「戦争法制いまずく廃止」と唱和する若手弁護士と市民ら=20日、新宿駅南口

川村凌さん、毎日新聞記者の栗原雄雄さんが参加したシンポジウムで、どう体験を継承していくかなどを話し合いました。

リストの森住卓さん、渡辺治一橋大学名誉教授が講演しました。

新基地建設に抗議する住民の姿や国会前で戦争法に反対する若者たちの写真を紹介した森住さんは「沖縄のたは安倍内閣を追いつめると語りました。

渡辺さんは「政治的立場や思想の違いを超えた戦争法反対の共同行動とオール沖縄体制は安倍内閣を追いつめると語りました。

戦争法廃止へ声明を発表

あすわか弁護士会

「明日の自由を守る若手弁護士の会」(略称・あすわか)は19日、戦争法の強行採決に抗議する「さあ、廃止に向けてまた民主主義始めなす」との声明を発表しました。

選挙に怒りと抗議を表明し、「私たちに、まだいへばいいけどこの国の民主主義と平和を取り戻すチャンスがあります」とのべています。

来年の参院選挙で「国民の声を誠実に聞き、憲法によって守られていることを深く自覚した議員さんを選んでください」と呼びかけています。

戦争法の運用を止めることができず、と訴えます。

「こんなことでは終われない！終わらせるわけにはいかない！でしよう？」と私と、大切な家族、そしてかけがえない子どもたちの自由と、平和な明日を守るために」と呼びかけています。

たご指摘。今後この二つのたごが連携しつつ、日米安保条約のない平和な日本をつくるべく、新しい時代をつくっていく」と語りました。

講演会後、「戦争法廃止を求め、辺野古新基地ノーの沖縄の声を日本中の声にし、戦争させないという圧倒的な世論を具体的な形にしていくための全力をあげる決意」を表明したアピールを参加者が拍手で採択。新宿駅南口でアピール文を配り、宣伝しました。

9/21  
五社